

## SEILER PIANO DUO

— ザイラーピアノデュオコンサート —

## PROGRAM

ドヴォルザーク 12の影絵  
 シューベルト ロンド イ長調作品107  
 中田 喜直 日本の四季 (全8曲)

インタビュー

「ザイラー夫妻に聞く」

シューマン 小さな子供と大きな  
 子供のための12の連  
 弾曲集作品85より

ワーグナー 「タンホイザー序曲」  
 (ハンス・フォン・ビューロー編曲)



© 青山立行

■ 日 時 ■

1996

7

26 (FRI)

開場 18:00  
開演 19:00

■ 会 場 ■

黒部市国際文化センター **コラーレ**  
(大ホール)

■ 入 場 料 ■

一 般 3,000円 当日3,300円 全席自由  
 学生(高校生まで) 2,000円 当日2,200円

チケット取扱い/ コラーレ、メルシー、魚津サンブラザ、コスモ21、  
 アスカ、ダックスファーム、  
 インフォーマート(市民プラザ・CIC)

主 催/ 財団法人黒部市国際文化センター  
 協 賛/ 富山テレビ放送、富山エフエム放送  
 後 援/ 黒部市、黒部市教育委員会、北日本新聞社

公演中の一時保育を希望される方は事前にご連絡ください。

# SEILER PIANO DUO

自然を愛し、自然とともに生活をしているピアニスト、  
ザイラー夫妻。  
世界的に演奏活動を続けるかたわら、  
23年前から京都府日吉町胡麻の  
古いかやぶき屋根の家に移り住み、  
農作業をしながら生活をしています。  
自宅の裏山にかやぶき音楽堂を建設し、  
みずから主宰する「かやぶきコンサート」を  
毎年春と秋に開催しています。



## エルンスト・F・ザイラー (ピアノ)

Ernst. F. Seiler

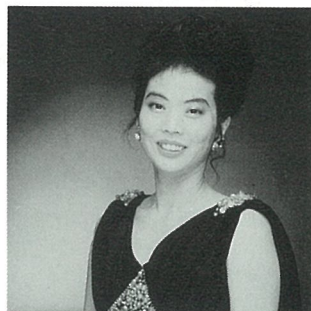


ドイツ・ミュンヘン生まれ。1952年ケルン音楽大学入学。1956年渡米してジュリアード音楽院入学。奨学生として、故エップシュタイン教授、故ゴドニッツキー教授のもとに研鑽を積む。在学中からアメリカ各地で多くの演奏会に出演し好評を得る。ニューヨークでは、コロニークラブ主催ピアノ国際コンクール一等賞を獲得。1960年ジュリアード音楽大学及び大学院卒業。ヨーロッパ各地を巡る演奏旅行で好評を得る。1961年大学の招きで来日。以来、ザルツブルクのモーツァルテウム音楽大学や国内の各大学のピアノ教授として後進の指導に当たり、数多くの若く優れたピアニストを養成してきている。現在、京都市在住。京都府日吉町には古寺を移築したかやぶきの音楽堂を持つ。そこを拠点に、日本各地はもとより、ヨーロッパ、アメリカ、東南アジア等、世界各地で演奏活動、音楽教育、放送活動など幅広い活動をする一方、伝統的ドイツ音楽の継承者として、ソナタ形式の神髄を極めるべく活動を続ける。滞日30年を超える大の親日家でもある。

## カズコ・M・ザイラー (ピアノ)

京都に生まれる。1970年桐朋学園高等音楽科卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院へ留学。在学中よりヨーロッパ各地において演奏活動をする。その間、ザルツブルクとポルトガル・シュトリルにおいて国際夏期講習に臨む。この頃よりソリストとして多くの演奏会に出演する。

E・ザイラーと結婚後は、ピアノデュオとしての活動を中心に、世界各地の演奏会に数多く出演。ロンドンのヴィグモアホール、ニューヨークのカーネギーリサイタルホールのほか、ドイツ、オーストリア、スイス、アメリカ、香港、タイ、フィリピン、セイロン、インドネシアなどにおいて演奏を重ね、ニューヨークタイムズ紙で絶賛されるなど、世界的な好評を得ている。国内各地においても、デュオとしての幅広い活動に加えて、ソリストとしてのリサイタル、室内楽、オーケストラとの協演、そして、講演、TV、ラジオの出演、さらには執筆活動と、実に多彩な活動を続けている。



Kazuko. M. Seiler



主催 財団法人黒部市国際文化センター  
富山県黒部市三日市20番地  
TEL 0765(57)1201

